

町のすがた

(昭和41年2月1日現在)

農家戸数
耕地面積
茶園
桑園
果樹園
畠地
その他

二、一五八
二、三八〇・〇七
一、一三三・九九
一、一八九・〇〇
一九・九六
一九・六三
三四・七八
一・七八

第89号 昭和42年4月1日 每月1回1日発行
昭和38年1月23日第三種郵便物認可

昭和42年度予算など

14件を可決

第1回定期会
町議会

昭和42年度の一般・特別両会計の予算など、十四議案を審議する町議会第一回定期会は、三月十三日から六日間の会期でひらかれました。

第一日は、議案を一括上程し、午後、町長から予算大綱の説明がありました。（説明の全文は、三ページに掲載しました）第二日は、午前中、一般質問が行なわれ、午後、昭和42年度予算案を除く十二議案を審議し、これを可決しました。第三日、第四日は、自宅審議のため休会し、第五日、第六日は昭和42年度予算の審議を行ない、これを可決し全日程を終りました。

可決された議案と、その内容は、次のとおりです。

- 母子健康センター設置条例の一
部改正
母子保健法が施行されたことに伴い、母子健康センターの目的に「母子保健指導・相談の事業」を加えたものです。
- 母子健康センター使用料条例の一部改正
母子健康センター使用料条例の一部改正、助産料に「双生児加算三、〇〇〇円」を加えました。
- 課設置条例の一部改正
町政の総合的企画運営の重要性に対応し、「企画課」を新設することになりました。
- 町立・玉造幼稚園設置条例
町立玉造幼稚園を設置しようとするもので、玉造小学校内に二学級を併設することになりました。
- 班長 同 委員 同 統計調査協力員
区長 同 同 同 年額三千円以内
同 平均割九千円
選任 一世帯当百円
同 平均割三千円



- 消防団員の報酬の改定
農業構造改善事業協議会委員
病害虫防除対策協議会委員
母子健康センター運営委員
教育委員会委員長 年額 三万円
教育委員会委員 同 二万五千円
農業委員会会長 月額 七千円
同 会長代理・部会長
同 会長代理・部会長
同 五千五百円
同 五千円
同 一世帯当百円
○固定資産評価審査委員会委員の任期満了となつた箱根由雄さん
- 昭和42年度一般会計予算
会計の補正予算
羽生小学校のさく泉工事請負費百
一千円、土木施設改善対策特別事業基金二百二十六万
七千円、災害復旧費百三十
九万三千円などで五百八十四万一千
円を追加し、この財源として特別地方交付税・町税などを見込みました。
これで昭和41年度の予算総額は一億七千四百八十二万二千円となりました。
- 昭和42年度国民健康保険事業特別会計予算
以上二件については、二、三ページに掲載しました。
- 小川町外六カ町村伝染病隔離病舍組合規約の改正に関する協議
組合を組織する北浦村の脱退に伴い、組合の名称変更その他、整備を図りました。
- 町議会委員会条例の一部改正
昭和42年度から企画課を設置することに伴い、その所管常任委員会を総務委員会としました。

の後任として、芦沢四五五番地の若泉利夫さんの選任に同意しました。

○昭和41年度一般会計の補正予算
羽生小学校のさく泉工事請負費百
一千円、土木施設改善対策特別事業基金二百二十六万
七千円、災害復旧費百三十
九万三千円などで五百八十四万一千
円を追加し、この財源として特別地方交付税・町税などを見込みました。
これで昭和41年度の予算総額は一億七千四百八十二万二千円となりました。

○昭和42年度国民健康保険事業特別会計予算
以上二件については、二、三ページに掲載しました。

○小川町外六カ町村伝染病隔離病舍組合規約の改正に関する協議
組合を組織する北浦村の脱退に伴い、組合の名称変更その他、整備を図りました。

○町議会委員会条例の一部改正
昭和42年度から企画課を設置することに伴い、その所管常任委員会を総務委員会としました。

交通安全は家庭から

手賀地区で「親子の会」を

- 五、秋季全国交通安全運動旬間へ
六、その他

交通事故の名で呼ばれる交通事故事故の激増は、今や一日の猶予も許されない重大な社会問題です。特に、幼い子どもの交通事故は、子どもを育てる天守の使命をもつ母親には、何としてもいられない問題です。

交通安全は、結極、各自の問題であると言われていますように国民の一人一人が自覚し、自からすんでこれを実行する事におもむくといえましょう。この意味で、交通安全は、ます、一軒一軒の家庭から始まると言わねばなりません。

家庭の主婦として、子どもの母としての婦人たちの立場こそ交通安全教育のない手であり、第一の実践でなければならないと思ひます。私たちは、どこまでも国家社会の平和を守る立場から国と国との戦争はもちろんのこと、交通戦争と言う名の日常の戦いに限りない忌まわしさを感じるもので。何としても、この世から悲惨な戦いをなくさなくてはと、ひたすら願わずにいたれません。

この願いから、私たち家庭の主婦が交通安全教育の推進者となるほか、お互いに固く手を結び、広く社会に呼びかけて交通安全思想の普及と交通道徳の高揚につとめ事を故のない明るい平和な町づくりをしようとするものです。

こうした趣旨にもとづいて、去る二月十日、手賀小学校で交通安全

全親子の会発会式を行なった次第です。あいにくの悪天候にもかかわらず、婦人会、P.T.A.、子ども会、青年団、交通安全協会各関係の方々の多数の出席をいただき、親子の会結成までの経過報告、会則の審議、役員の選任、事業計画などが承認されました。

昭和四十二年度の事業計画一、新入学児童の交通安全指導の協力二、春季全国交通安全運動旬間へ三、交通教室の開設四、広報活動

①結果

一時間毎の交通量（自転車を含む）調査場所 手賀竹の塙地内

七・八・九・三〇・三〇・二二五
八・九・三〇・一・三〇・二三五
九・三〇・一・三〇・二三五
一〇・三〇・一・三〇・二三五
一一・三〇・一・三〇・二三三
一二・三〇・一・三〇・二三三

一月度もありますので若い人たちはだいている夢がくじけることなく、大きくなりよう、みんなで暖かく見まもってやる必要があるのではないか。

公園の草花や木の枝は折らないように

四月は、春らしい暖かい日が続き、公園や野山には草花が咲いて人々は何となくなごやかな気分になります。また、この月は、新しい学校や職場で、希望にみちた人生の再スタートをする人の多くもいます。

一月度もありますので若い人たちはだいている夢がくじけることなく、大きくなりよう、みんなで暖かく見まもってやる必要があるのではないか。

公園の草花や木の枝は折らないように



桃浦の冬の鳥
六年 稲葉信子

おかあさん

三年 立木 光江

前においていると、とても楽しかった小学生の生活からはなれるのがつらい様な、うれしい様な複雑な気持ちになってきます。卒業式の時には「仰げば尊し」を歌います。なぜか自然となみだがこみ上げてくるような気持ちになってしまいます。きっと友達もそうだと思います。ある時は落第といふとなんだかさみしい気がします。

小学生も「私達の短所を少しうまいに生きる」といふと、先生の期待にそなうよ

うものがあれば、もう一度小学生でいられたのにと言ふおかしな考

えを持ったこともあります。

五年生のときは、羽生にある学校で勉強をしました。けれどその場所には、面影一つ残っていません。なぜかといふと新築して、防音つきの校舎になるからです。私は早く新築の校舎ができる、その場所でよい思い出として残る卒業式の時は、まだ五年生で早く最高学年になりたいと単純に思っていましたが、いざ私達も卒業を目の

ついたので、その犬は元の下へはいってしまいました。少しつくようになります。でも、犬はおばあちゃんのそばにきていました。それから、わたくは犬をだいてやりました。犬は、おばあちゃんが犬のねどこをつくってくれたので、そこへねせました。

ただしが、みち子ちゃんのうちからかえってきました。ただしも犬のあたまをなしました。おばあちゃんが、犬にごはんをやりました。犬は、おばあちゃんになつておもいました。

ただしが、みち子ちゃんのうちからかえってきました。ただしも犬のあたまをなしました。おばあちゃんが、犬にごはんをやりました。犬は、おばあちゃんになつておもいました。

この六年間には、とてもいやなこと、反対に楽しかったことがさまざま、心にお深くきぎます。私達の先輩の卒業式の時は、まだ五年生で早く最高

学年になりたいと単純に思っていましたが、いざ私達も卒業を目の

おかあさん

三年 立木 光江

前においていると、とても楽しかった小学生の生活からはなれるのがつらい様な、うれしい様な複雑な気持ちになってきます。卒業式の時には「仰げば尊し」を歌います。なぜか自然となみだがこみ上げてくるような気持ちになってしまいます。きっと友達もそうだと思います。ある時は落第といふとなんだかさみしい気がします。

小学生も「私達の短所を少しうまいに生きる」といふと、先生の期待にそなうよ

うものがあれば、もう一度小学生でいられたのにと言ふおかしな考

えを持ったこともあります。

五年生のときは、羽生にある学校で勉強をしました。けれどその場所には、面影一つ残っていません。なぜかといふと新築して、防音つきの校舎になるからです。私は早く新築の校舎ができる、その場所でよい思い出として残る卒業式の時は、まだ五年生で早く最高学年になりたいと単純に思っていましたが、いざ私達も卒業を目の

ついたので、その犬は元の下へはいってしまいました。少しつくようになります。でも、犬はおばあちゃんのそばにきていました。それから、わたくは犬をだいてやりました。犬は、おばあちゃんが犬のねどこをつくってくれたので、そこへねせました。

ただしが、みち子ちゃんのうちからかえってきました。ただしも犬のあたまをなしました。おばあちゃんが、犬にごはんをやりました。犬は、おばあちゃんになつておもいました。

この六年間には、とてもいやなこと、反対に楽しかったことがさまざま、心にお深くきぎます。私達の先輩の卒業式の時は、まだ五年生で早く最高

学年になりたいと単純に思っていましたが、いざ私達も卒業を目の

おかあさん

三年 立木 光江

前においていると、とても楽しかった小学生の生活からはなれるのがつらい様な、うれしい様な複雑な気持ちになってきます。卒業式の時には「仰げば尊し」を歌います。なぜか自然となみだがこみ上げてくるような気持ちになってしまいます。きっと友達もそうだと思います。ある時は落第といふとなんだかさみしい気がします。

小学生も「私達の短所を少しうまいに生きる」といふと、先生の期待にそなうよ

うものがあれば、もう一度小学生でいられたのにと言ふおかしな考

えを持ったこともあります。

五年生のときは、羽生にある学校で勉強をしました。けれどその場所には、面影一つ残っていません。なぜかといふと新築して、防音つきの校舎になるからです。私は早く新築の校舎ができる、その場所でよい思い出として残る卒業式の時は、まだ五年生で早く最高学年になりたいと単純に思っていましたが、いざ私達も卒業を目の

ついたので、その犬は元の下へはいってしまいました。少しつくようになります。でも、犬はおばあちゃんのそばにきていました。それから、わたくは犬をだいてやりました。犬は、おばあちゃんが犬のねどこをつくってくれたので、そこへねせました。

ただしが、みち子ちゃんのうちからかえってきました。ただしも犬のあたまをなしました。おばあちゃんが、犬にごはんをやりました。犬は、おばあちゃんになつておもいました。

この六年間には、とてもいやなこと、反対に楽しかったことがさまざま、心にお深くきぎます。私達の先輩の卒業式の時は、まだ五年生で早く最高

学年になりたいと単純に思っていましたが、いざ私達も卒業を目の

おかあさん

三年 立木 光江

前においていると、とても楽しかった小学生の生活からはなれるのがつらい様な、うれしい様な複雑な気持ちになってきます。卒業式の時には「仰げば尊し」を歌います。なぜか自然となみだがこみ上げてくるような気持ちになってしまいます。きっと友達もそうだと思います。ある時は落第といふとなんだかさみしい気がします。

小学生も「私達の短所を少しうまいに生きる」といふと、先生の期待にそなうよ

うものがあれば、もう一度小学生でいられたのにと言ふおかしな考

えを持ったこともあります。

五年生のときは、羽生にある学校で勉強をしました。けれどその場所には、面影一つ残っていません。なぜかといふと新築して、防音つきの校舎になるからです。私は早く新築の校舎ができる、その場所でよい思い出として残る卒業式の時は、まだ五年生で早く最高学年になりたいと単純に思っていましたが、いざ私達も卒業を目の

ついたので、その犬は元の下へはいってしまいました。少しつくようになります。でも、犬はおばあちゃんのそばにきていました。それから、わたくは犬をだいてやりました。犬は、おばあちゃんが犬のねどこをつくってくれたので、そこへねせました。

ただしが、みち子ちゃんのうちからかえってきました。ただしも犬のあたまをなしました。おばあちゃんが、犬にごはんをやりました。犬は、おばあちゃんになつておもいました。

この六年間には、とてもいやなこと、反対に楽しかったことがさまざま、心にお深くきぎます。私達の先輩の卒業式の時は、まだ五年生で早く最高

学年になりたいと単純に思っていましたが、いざ私達も卒業を目の

おかあさん

三年 立木 光江

前においていると、とても楽しかった小学生の生活からはなれるのがつらい様な、うれしい様な複雑な気持ちになってきます。卒業式の時には「仰げば尊し」を歌います。なぜか自然となみだがこみ上げてくるような気持ちになってしまいます。きっと友達もそうだと思います。ある時は落第といふとなんだかさみしい気がします。

小学生も「私達の短所を少しうまいに生きる」といふと、先生の期待にそなうよ

うものがあれば、もう一度小学生でいられたのにと言ふおかしな考

えを持ったこともあります。

五年生のときは、羽生にある学校で勉強をしました。けれどその場所には、面影一つ残っていません。なぜかといふと新築して、防音つきの校舎になるからです。私は早く新築の校舎ができる、その場所でよい思い出として残る卒業式の時は、まだ五年生で早く最高学年になりたいと単純に思っていましたが、いざ私達も卒業を目の

ついたので、その犬は元の下へはいってしまいました。少しつくようになります。でも、犬はおばあちゃんのそばにきていました。それから、わたくは犬をだいてやりました。犬は、おばあちゃんが犬のねどこをつくってくれたので、そこへねせました。

ただしが、みち子ちゃんのうちからかえってきました。ただしも犬のあたまをなしました。おばあちゃんが、犬にごはんをやりました。犬は、おばあちゃんになつておもいました。

この六年間には、とてもいやなこと、反対に楽しかったことがさまざま、心にお深くきぎます。私達の先輩の卒業式の時は、まだ五年生で早く最高

学年になりたいと単純に思っていましたが、いざ私達も卒業を目の

おかあさん

三年 立木 光江

前においていると、とても楽しかった小学生の生活からはなれるのがつらい様な、うれしい様な複雑な気持ちになってきます。卒業式の時には「仰げば尊し」を歌います。なぜか自然となみだがこみ上げてくるような気持ちになってしまいます。きっと友達もそうだと思います。ある時は落第といふとなんだかさみしい気がします。

小学生も「私達の短所を少しうまいに生きる」といふと、先生の期待にそなうよ

うものがあれば、もう一度小学生でいられたのにと言ふおかしな考

えを持ったこともあります。

五年生のときは、羽生にある学校で勉強をしました。けれどその場所には、面影一つ残っていません。なぜかといふと新築して、防音つきの校舎になるからです。私は早く新築の校舎ができる、その場所でよい思い出として残る卒業式の時は、まだ五年生で早く最高学年になりたいと単純に思っていましたが、いざ私達も卒業を目の

ついたので、その犬は元の下へはいってしまいました。少しつくようになります。でも、犬はおばあちゃんのそばにきていました。それから、わたくは犬をだいてやりました。犬は、おばあちゃんが犬のねどこをつくってくれたので、そこへねせました

